



AUTECH TSUKADA  
**TOUHO GT-R [BCNR33]**

**Good Lookin' Cars**  
 a tunable cross code



前後オーバーフェンダー化にあわせて純正フェンダーを大きくカット。リヤはインナー&アウターパネルを溶接し直すなど大幅な加工が行われている。結果、全幅を100mm拡大した迫力のボディとワイドトレッド化によるコーナリング性能の向上を実現。まさに、機能とルックスを両立したエクステリアチューンだ。

+++ STYLING PART +++

# 巧みなるエアロミックス



純正バンパーに取り付けられたカナードは上部にはオートルーフ下がオートセレクトでリフトアップする。また、フロントフェンダーにはリフトアップ機構を備え、カーボンボンネットはリフトアップ機構を備え、オートセレクトでリフトアップする。また、リアフェンダーはリフトアップ機構を備え、オートセレクトでリフトアップする。



トランクパネルに装着されたリップスポイラーのいちぶにステーを逃がすための加工をほどこし、トップシークレットGTウイングをセット。他に類を見ない組みあわせで、個性的なリヤビューを生み出すことに成功している。

**SPECIFICATIONS**

**TOUHO GT-R**

■エンジン：RB26DETT改2.7ℓ（最高出力：550ps） HKS 86.5φ鍛造ピストン、カムシャフトステップ2（IN/EX264度 10.5mmリフト）、パワーフロー、GT2530タービン×2 ATTKDビッグエキステンション、80φチタンフロントパイプ、美響チタンマフラー HKSインタークーラー、オイルクーラー ニスモ燃料ポンプ 680ccメインインジェクター×6 ATTKD Vプロエアフロシステム ■ドライブトレイン：ATSCカーボンインプレートクラッチ OS技研3速クロスミッション R ATS LSD 4.375ファイナル ■サスペンション：クワンタムCR ノバスプリング（F16k R14k+ヘルパー4k） ニスモリンクキット ■ブレーキ：Fエンドレスレーシング6キャリパー+380φローター R BNR34純正ベンボキャリパー+エンドレスローター ATTKDパッド ■ホイール：ニスモLM-GT4（FR10J+15 30mmスペーサー） ■タイヤ：ポテンザRE55S（FR265/35-18） ■インテリア：レカロSRⅢ ASステアリングスタックST8100 ■エクステリア：ハセミスポーツカナード ASカナード、デビルスポイラー ATTKDワンオフアンダーパネル トップシークレットカーボンボンネット ハセミスポーツサイドステップ アップフラッグリヤバンパー、オーバーフェンダーキット メーカー不明トランクスポイラー トップシークレットGTウイング FRPドア アクリルガラス（サイド/リヤ） ■ボディ：HKS関西Fタワーバー 9点式ロールケージ



サイドステップとリヤバンパーそれぞれの下部をブラックアウト、東方サンいわく「別体でアンダーパネルやディフューザーがついてるように見せたかったですよ」とのこと。また、リヤバンパー中央のアウトレットダクトまわりも黒く塗装することで、大幅なイメージチェンジをはたしている。



「じぶんだけの1台に仕上げればそのクルマと長くつきあえますからね」。そう語るのは7年のプランクを経てふたたびサーキットを走るために、かつての「相棒」とおなじBCNR33を手に入れた東方サン。以前乗っていたR33では純粋に速さだけを求めていたけれど、冒頭のコメントが端的に表すように、今回はルックスまでふくめて唯一無二の1台をめざすことになった。

注目は、まずエアロミックスだ。くわしくは写真を見てもらうとして、アップフラッグ、トップシークレット、ハセミスポーツ、オートセレクトと計4プランドが巧みに組みあわせられる。開けば「パソコンに片づけばしからエアロの画像を取りこんで、いちばんカッコよく見える組みあわせをシミュレーションしたんです」とのこと。どこにも破綻を見せず、独特なフォルムと迫力を生み出したヒミツがそこにある。

また、サイドステップやリヤバンパーのいちぶブラックアウトなど、色の塗りわけも見逃せないポイント。視覚的效果はバグンで、エアロミックスをいっそう引き立てているのだ。さらに、左右でホイールの色を変えるのも東方サンのこだわり。しかも、対向車から見える右側はインパ

マフラーは、排気効率の大幅アップを実現するためメイン90φ、テールエンド130φとしたATTKD美響チタンを装着。また、ビッグタービンエキステンションや80φチタンフロントパイプなど、排気系はATTKDでまとめられている。



車両の各種情報はスタックST8100で集中管理。機能的なだけでなく、ダッシュボードまわりをシンプルに仕上げるのにもひと役買っている。また、グローブボックス部にはVプロがセットされるほか、エアコンやオーディオといった快適装備もしっかり残されている。



+++ TUNING PART +++



純正0.6mmオーバーサイズのHKS鍛造86.5φピストンを組み、排気量を2.7ℓに拡大したRB26DETT。コンロッドとクランクシャフトは1mmだけと重層あわせとバルブスリ取りが行われる。タービンはGT2530インジェクタに最大ブースト圧1.25kg/cm<sup>2</sup>時に6000psを発生。LUNATIは9000rpm。